

令和4年6月8日

富士のほうじ茶宣言からの1年間の取組及び富士のほうじ茶認定商品について

本市では、富士の茶業界を新たな切り口から盛り上げるため、令和3年6月に富士市ほうじ茶宣言を行い、ほうじ茶の香るまちづくりを進めております。

ほうじ茶宣言以降、茶レンジャーによるプレミアムなほうじ茶の販売や市内及び首都圏でのイベントの開催、商談会への出展など、様々な取組を実施し一定の成果を上げております。

この流れを更に加速し、より多くの皆様に富士のほうじ茶を知っていただくとともに、市内の茶農家が幅広く参画できるようこのたび「富士のほうじ茶認定制度」を創設し、28事業所55商品を認定しました。

今後は認定した商品をより多くの皆様に知っていただけるよう、市役所給茶機での提供や販売会の実施、専用ウェブサイトを開設し紹介するなど、昨年以上に広くPRしてまいります。

記

1 ほうじ茶宣言以降の1年間の取組について

- (1) ブランド化を牽引するほうじ茶「凜茶」の販売
- (2) 市内イベントの開催
- (3) 首都圏イベントの開催
- (4) 商談会への出展
- (5) その他

2 富士のほうじ茶認定商品について

- (1) 認定制度概要
- (2) 認定商品一覧
- (3) 今後のPR等について

問合せ

産業経済部農政課農業振興担当

電話／0545-55-2781 内線電話番号／2569

FAX／0545-53-2550



いただきへの、はじまり 富士市

～富士市ブランドメッセージ大作戦展開中！～

1 富士のほうじ茶宣言以降の1年間の取組

(1) ブランド化を牽引するほうじ茶「凜茶」の販売

市内若手茶農家で組織する茶レンジャーほうじ茶部会（山田製茶・秋山製茶、西村製茶、村松製茶）が株式会社 JTB パブリッシング・日本茶バリスタの倉橋佳彦氏の監修のもと、既存のほうじ茶とは一線を画す高品質なほうじ茶「凜茶」の開発を行い、令和3年8月に「凜茶（水出し専用ティーバック）」、12月に「凜茶（リーフ）」の販売を開始した。

市内では富士川楽座や道の駅富士、首都圏では、るるぶキッチン等で取り扱われている



凜茶（水出し専用ティーバック）



凜茶（リーフ）



茶レンジャーほうじ茶部会

(2) 市内イベントの開催

① 富士のほうじ茶フェア（令和3年8月7日～22日）

道の駅富士川楽座及び道の駅富士において、各テナントによるほうじ茶グルメの提供や茶娘によるほうじ茶の呈茶、ほうじ茶の特別販売会を行った。



ほうじ茶あんかけ丼



まぐろとほうじ茶の茶パゲッティ



茶娘による呈茶

② 富士のほうじ茶Days（令和4年3月19日～21日）

ほうじ茶が富士市をJACKすると銘打ち、富士市及び周辺の40軒の飲食店等でほうじ茶メニューが展開されたほか、道の駅富士川楽座での富士市立高校プロデュースのほうじ茶学園、静岡ガスショールームでのほうじ茶クッキング、大淵笹場地区でのほうじ茶づくり体験、市内宿泊施設でのほうじ茶一煎パックの配付など、ほうじ茶に関する様々なイベントを開催した。



ほうじ茶学園



ほうじ茶クッキング



ほうじ茶づくり体験

(3) 首都圏イベントの開催

① 凧茶フェア（令和3年12月3日～26日）

新宿『るるぶキッチンビルディング』と浅草の『February Kitchen』にて『凧茶フェア』を開催。倉橋佳彦氏監修の、凧茶を使ったスイーツやドリンクメニューを提供。



凧茶フェアの商品

② ペアリング茶会（令和3年12月12日）

新宿『るるぶキッチンビルディング』にて2回制のイベントを実施。計16名の一般のお客様に対し、凧茶（水出し、ホット、ラテ）に合うペアリングフードを提供。茶レンジャーがその場で淹れた凧茶を実際に飲んで貰いながらPRを実施。



(4) 商談会への出展

① 東京インターナショナルギフトショー（令和4年2月8日～10日）

富士商工会議所と連携して、東京ビッグサイト開催の『東京インターナショナルギフトショー』へ出展。（来場者約15万人）。ギフトやお土産商品の購入や仕入を目的とする一般客及び事業者に対し、茶レンジャーほうじ茶部会と共に試飲を含めたPRを行った。



② FOODEX JAPAN 2022（令和4年3月8日～11日）

JTBパブリッシング支援のもと、富士のほうじ茶の販路拡大及びPRを目的として、幕張メッセ開催の『FOODEX JAPAN 2022』へ出展。（来場者約3.4万人）。仕入購買目的の食料・飲料業界事業者に対し、茶娘による呈茶などのPR及び個別企業との商談を行った。



(5) その他

① 都内各所へのセールスの実施

富士のほうじ茶の販売取扱を目的として、生産者と共に都内各地の小売店、飲食店、ホテルなどへセールスを実施。

↓ その結果

個性あふれる専門店として全国に展開する『北野エース』の首都圏の5店舗（東武池袋店、都筑阪急店、松屋浅草店、東武船橋店、ラゾーナ川崎店）において、令和4年6月2日～12日の間、「静岡県富士市フェア」を開催。北野エースのバイヤーが厳選した都内初進出の富士市産品や凍茶が販売される。



2 富士のほうじ茶認定商品について

(1) 認定制度概要

富士のほうじ茶の品質の維持と更なる認知度向上を図るため、富士のほうじ茶認定制度を創設。

<認定の要件>

- ① 富士市内で荒茶加工された茶葉を100%使用
- ② 販売者が富士のお茶振興推進協議会の会員
- ③ 荒茶の製造者が富士のお茶振興推進協議会の会員

※①は必須。②と③はどちらか一方が必須

※認定された商品には富士のほうじ茶のロゴマークを記載又はシールを貼付する。



(2) 認定商品一覧

令和4年5月31日に審査会を開催し、28事業者55商品が認定されました

認定事業者（五十音順）

青葉園／秋山製茶／秋山園／井出製茶工場／イデグリーン／岩松製茶／内野製茶／勝亦園／木村園／窪田茶店／杉山園／田中製茶／ちゃーみい／茶レンジャーほうじ茶部会／西村製茶／藤一園／富士茶農協／ピュアグリーン／本家水野園／丸鈴／まるは園／マル茂本多製茶／村松製茶／ヤマコ小林園／山崎商店／山大園／山田製茶／山平園

(3) 今後のPR等について

令和4年6月13日～	市役所給茶機でのほうじ茶の提供	富士市役所
令和4年7月31日	富士のほうじ茶マルシェ	富士市役所東側芝生広場
令和4年8月中旬	富士のほうじ茶特別販売会	富士川楽座等
令和4年9月	富士市ほうじ茶ビジネスフェア	市内
令和4年10月	るるぶ静岡への掲載	
令和4年12月頃	富士のほうじ茶ウェブサイト開設	
令和5年1月頃	首都圏イベント	未定
令和5年3月上旬	富士のほうじ茶市内イベント	中央公園（予定）

